

有田市民会館開館記念
トルヴェール・クワルテット結成 30 周年記念

トルヴェール・クワルテット

(サクソフォン四重奏)

with 小柳美奈子(ピアノ)



須川展也

彦坂眞一郎

神保佳祐

田中靖人

小柳美奈子

驚異的なテクニックと綿密なアンサンブルで圧倒的な支持を得る「トルヴェール・クワルテット」が有田市に登場！
結成30周年を迎え今まさにアツい！世界最高峰のサクソフォン・アンサンブル

Program

- J.S.バッハ：G線上のアリア
 - F.&M.ジャンジャン：サクソフォン四重奏曲より
 - J.リヴィエ：グラヴェとプレスト
 - J.リュエフ：サクソフォンのための演奏会用四重奏曲
 - いずみたく/石川亮太：見上げてごらん夜の星を
 - 中村八大/石川亮太：上を向いて歩こう
 - G.ホルスト/長生淳：「トルヴェールの惑星」より“木星”
 - 石川亮太：ナポリ！ ナポリ！ ナポリ！
- ※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2018
1/21 日
13:15 開場
13:30 プレコンサート
(吹奏楽共演)
14:00 開演

有田市民会館 紀文ホール
(和歌山県有田市箕島 46 番地)

【全席指定】一般 1,000 円 (当日 1,500 円)
高校生以下 500 円 (当日 800 円)

※未就学児の入場はご遠慮ください。※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により低料金に設定しています。

チケット 有田市民会館 TEL.0737-82-2626
イープラス <http://eplus.jp>

※2017年11月22日(水)発売開始

主催 有田市、有田市教育委員会、和歌山県、公益財団法人三井住友海上文化財団
主管 有田市民会館自主事業実行委員会
後援 朝日新聞社和歌山総局、毎日新聞社和歌山支局、産経新聞社、読売新聞和歌山支局、共同通信社和歌山支局、時事通信社和歌山支局、テレビ和歌山、和歌山放送、和歌山リビング新聞社、和歌山特報社、有田タイムス、有田市文化協会
お問合せ 有田市民会館 TEL. 0737-82-2626

■トルヴェール・クワルテット (サクソフォン四重奏) Trouvère Quartet, Saxophone Quartet

1987年に須川展也・彦坂眞一郎・新井靖志・田中靖人の4人で結成。2017年には結成30周年を迎えた、世界トップレベルのサクソフォン四重奏団。92年東京国際音楽コンクール第2位、第5回日本吹奏楽アカデミー賞「演奏部門」受賞。98年にはTV朝日「徹子の部屋」への出演を機にその存在を広く一般にも知られるようになる。2000年にはオランダでの日蘭国交修好400年記念演奏会に招かれ各地で絶賛を浴びた。

2001年発売のCD「マルセル・ミュールに捧ぐ」は、第56回文化庁芸術祭レコード部門で大賞という快挙を遂げた。EMI他から多数CDがリリースされている。2017年2月に30周年記念CD「ティプシー・チューン」を発売（イマジンベストコレクション）。

「個性と融合」をコンセプトに、コンサートではサクソフォンのためのクラシカルな作品から、トルヴェールならではのオリジナル編曲作品までを展開。結成間もない頃よりピアニストの小柳美奈子も参加し、ボーダレスな活動内容が幅広い層に圧倒的な支持を得続けている。その音楽性と驚異的なテクニックによる緊密なアンサンブルが、世界最高峰のサクソフォン・クワルテットとしての評価を揺るぎないものとしている。

http://www.concert.co.jp/artist/trouvere_quartet/



■須川展也 (ソプラノ・サクソフォン) Nobuya SUGAWA, Soprano Saxophone

東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。02年NHK連続テレビ小説『さくら』テーマ演奏。名だたる作曲家への委嘱曲がSaxの新たな主要レパートリーとして国際的に広まっている。89-2010年まで東京佼成ウインドオーケストラのコンマスを務めた。最新CDは2016年発売の「Masterpieces」。ヤマハ吹奏楽団常任指揮者、静岡市清水文化会館音楽アドバイザー&マリナート・ウインズ音楽監督。東京藝術大学招聘教授、京都市立芸術大学客員教授。使用楽器：ヤマハ YAMAHA YSS-875EXG



■彦坂眞一郎 (アルト・サクソフォン) Shin-ichiro HIKOSAKA, Alto Saxophone

東京藝術大学大学院修了。安宅賞受賞。CBSソニー「ザ・ニューアーティスト・オーディション'88」においてFM東京賞、クリスティン・リード賞受賞。99年東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」出演。上野学園大学教授。本多俊之主催の室内楽ユニット「SMILE!」に参加。最近のCDは、08年発売の新井靖志とのデュオによる「6つのカプリス〜2本のサクソフォンのための作品集〜」(マイスター)、09年発売のソロCD「明日の方へ」(フロレスタン)。使用楽器：セルマーシリーズ II GP



■神保佳祐 (テナー・サクソフォン) Keisuke Jimbo, Tenor Saxophone

群馬県出身。昭和音楽大学卒業、同大学音楽専攻科修了。東京芸術劇場による演奏家育成プロジェクト「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー」に第一期生として在籍し、研鑽を積む。現在はアンサンブルの分野での活動を中心に在京のオーケストラ、吹奏楽の公演や録音に数多く出演している。「CIRCLE A SAX」、「Saxaccord」メンバー。サクソフォンを大津立史、新井靖志、有村純親、林田祐和の各氏に師事。使用楽器：YANAGISAWA T-WO20 PGP



■田中靖人 (バリトン・サクソフォン) Yasuto TANAKA, Baritone Saxophone

和歌山県出身。国立音楽大学卒業、矢田部賞受賞。在学中に第1回日本管打楽器コンクール2位、第4回同コンクール1位受賞。CDは「管楽器ソロ名曲集」(日本コロムビア)の他、「ラブソディ」、「サクソフォビア」(東芝EMI)、「ガーシュイン・カクテル」(佼成出版社)、「モリコーネ・パラダイス」(EMI)をリリース。03年和歌山県より「きのくに芸術新人賞」受賞。現在、愛知県立芸術大学講師、昭和音楽大学講師、札幌大谷大学客員教授、東京佼成ウインドオーケストラのコンサートマスター。使用楽器：ヤマハ YAMAHA YBS-62 II



■小柳美奈子 (ピアノ) Minako Koyanagi, Piano

東京藝術大学卒業。伴奏のイメージを変えてしまうアンサンブル・ピアニスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うしなやかな感性を数多くの公演、録音で発揮している。吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニア管他多くの楽団と共演。須川展也、トルヴェールQの共演者としてのキャリアも長く、多くの録音に参加。パーカッションの山口多嘉子とのデュオ「パ・ドウ・シャ」でCDを発表。トリオ「YaS-375」メンバー。